

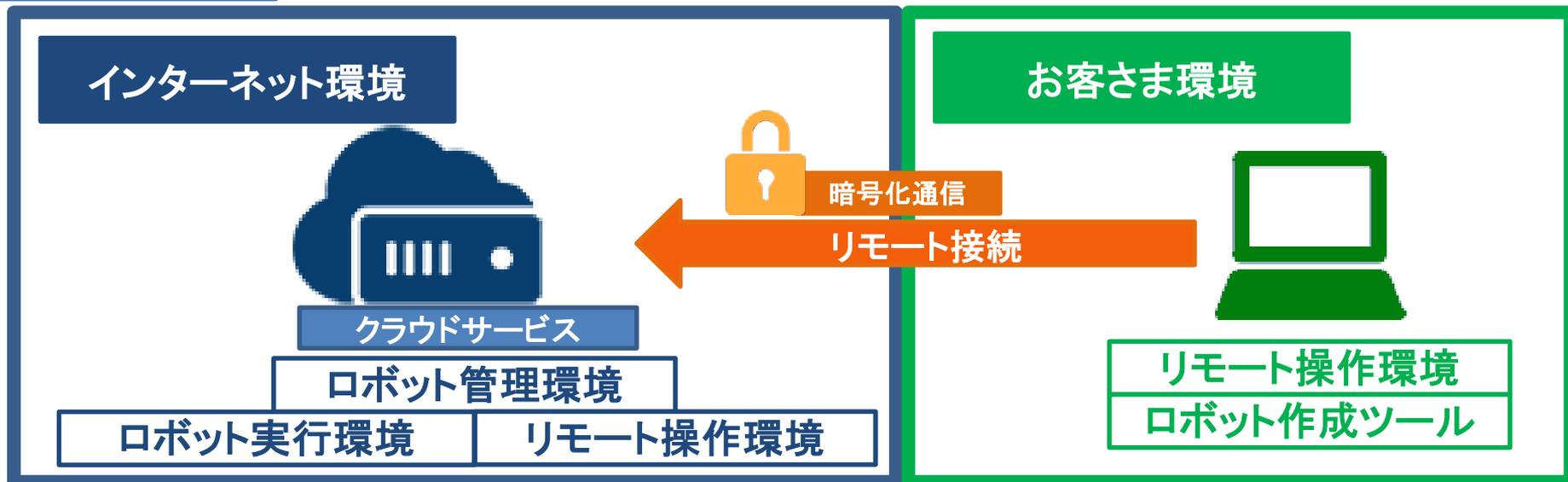
## 特徴

- ロボット環境を、エネコムRPAセンターからクラウドサービスとしてご提供します。
- お客さまとの通信はVPNによりセキュアな通信を行います。
- ロボット管理機能やスケジュール機能など、すべての機能をご利用出来ます。

## ライセンス

- RPA管理環境と、ロボット作成ツール（DS）が1ライセンス（同時にロボットを作成できる台数 5台、インストール数は制限無し）となります。

## 利用イメージ



## ロボットの集中管理が可能

- ロボットの管理が容易になります。

(主な)管理機能	説明
作成ロボット管理	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ 作成したロボットを管理ツール内で一元管理することが可能。</li><li>✓ 管理ツールに登録されたロボットは、他の利用者と共有することが可能。</li></ul>
ロボット実行管理	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ ロボットの実行を専用のサーバやPC上で実行することが可能。</li></ul>
スケジュール 実行管理	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ ロボットの実行をスケジュール機能で一元管理することが可能。</li><li>✓ 休憩時間や夜間など、任意の時間にロボットを実行することが可能。</li></ul>
ユーザ管理	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ ロボットを利用者毎に権限を付けて管理することが可能。</li><li>✓ 利用者による不要な実行や改変を防ぐ。</li></ul>
ロボット実行ログ管理	<ul style="list-style-type: none"><li>✓ ロボットの実行状況などのログを一括して確認することが出来ます。</li></ul>

- ロボットを集中管理できるよう、各種管理機能が用意されています。
  - ✓ ロボットを集中管理することで、**野良ロボット** (※1) の大量発生を防ぐことが可能。
  - ✓ ロボットのメンテナンス・運用費用を抑制することが見込める

### ※1 野良ロボット：

作成者不明により、ロボットの内容が分からずブラックボックス化し、メンテナンスが出来なくなるロボット

